



令和5年7月3日発行

ふる里からの

「ふくろうたより」

7月号

今年の指針
“交わる”

HP検索 :



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地

TEL (0957) 27-4500

FAX (0957) 27-4501

デイサービスセンターふる里



『“私の子供たちへ” 高石ともやとザ・ナターシャセブン』

うっとうしい天気が続いています。雨は、ちょっと苦手です。しかし、私が幼い頃は雨の日は大好きでした。特に梅雨時季は外で元気に濡れて遊んでいたような気がします。田植えの頃は、溝を流れる水が多く、小鮒が泳いでいました。長靴で溝に入り、小鮒やイモリ、ゲンゴロウ、オタマジャクシなど取って遊んでいました。長靴の中に水が入り、重くなった長靴で走り回ると長靴から水が飛び出し、おしりまで水しぶきが上がってくるのが気持ち良くて爽快感を味わっていた思い出があります。田んぼに除草剤が撒かれると、鮒などの小動物は死んでしまって、その時から溝での遊びが出来なくなるので「つままないなあ」と思っていました。田舎育ちだった私は、街に憧れていました。父や母、祖母が街に行く時には必ず付いて行っていました。もちろん、目的は、『佐世保玉屋』です。街に憧れていましたが、大学時代にフィールドフォークに巡り会ってからは「やっぱり自然豊かな田舎が良い。」と思い、仲間とフィールドフォークの曲を学園祭はもちろん大学構内の広場、名古屋駅前、栄の公園、名古屋駅・栄の地下街などで大声で歌ったことを思い出します。今回、巻頭言で書きたかった題材が、『こぶしの花』フィールドフォークからの思い出です。

長崎県立大村城南高校におたよりを届けに行った時、正面玄関の横に「こぶし」の木が植えてありました。“高石ともやとザ・ナターシャセブン”という長野・岐阜を中心にして活動するグループですが、彼らが歌った曲で私が一番好きな曲で『わたしの子供たちへ』をその時に思い出しました。歌詞は ♪ 生きている鳥たちが 生きて飛び回る空を あなたに残しておいて やれるだろうか父さんは 目を閉じてごらんさい 山が見えるでしょう 近づいてごらんさい こぶしの花が咲くでしょう ♪ という歌詞で、以降2番は、“魚たちが泳ぎ回る川を 残しておいて やれるだろうか。” 3番では“君たちが走り回る土を 残しておいて やれるだろうか。”と続くのです。当時知らなかった「こぶしの花」大村城南高校におたよりを渡した後夜眠りにつくまで『わたしの子供たちへ』を口ずさんでいました。懐かしんだ“こぶしの木”を見てちょっとセンチになりました。ちなみに、こぶしの花ことばは、『友情』『歓迎』だそうです。大人になって、今一番の喜びは、孫たちが外で元気に笑顔で遊んでいる様子です。たまりません。とっても愛おしくなります。野菜・果物の収穫、小動物との遊び。公園・動物園・コミュニティーセンター、レストラン、広っぱ、電車で楽しく過ごしている様子などなど、たくさんの場面を写真や動画で送ってくれるのでそれを見て感動しています。孫たちの親に感謝です。

縁あって高齢者福祉に携わることになった私ですが、本当に良いお仕事を与えていただいているなあと思います。職員にも恵まれていて幸せいっぱいです。よく考えてみると、皆さんから受ける喜びばかりですが、私の仕事は、というより、大人としてやらなければならないことは、私も何か残す仕事を…と今、思っています。『人は、我が為に生まれたるにあらず、世の為、人の為に生まれたるなり』今よりもちょっと笑顔を増やして、人間関係を築いていこうと思いました。

センター長 森 隆敏

6月行事



6月行事は、6月13日、14日、15日の三日間“目の前で起こる現象を見て、驚きと楽しみを味わって頂く”の目的で、『クイズ! どうなるで SHOW☆』を開催しました。ただのクイズを行うのではなく、実際に目の前で実験を行い検証するという、今までにない新しいクイズ形式でした。利用者さんと職員が4チームに分かれて2～3択の答えの中から正解が何かを考えて頂きます。「3種類の野菜の中で、水の中に入れても浮くものは?」「生卵とゆで卵どちらがクルクル回るでしょう?」「絵の具、3色を混ぜると何色?」など様々なジャンルから出題し、普段の生活で使う物が多く、わかりやすそうでも分かりにくい問題に、皆さん頭を悩ませていました。実際に正解の検証を行うと、「えー!」「すごーい!!」との声上がり、見えにくい実験は利用者さんのすぐ目の前まで行って、一人ひとり確認して頂けるような演出を行いました。一日目は「松ぼっくりをペットボトルの中に入れるには」や「虫眼鏡を2つ重ねると字はどうみえる」などの実験を行いました。二日目と三日目はドライアイスを使った実験を行い、ドライアイスの煙でシャボン玉が膨らみ、最後は割れて煙が広がります。利用者様からも「おー」や「綺麗」などの声が上がりました。今回はすべてが初めての体験ばかりで、皆さん目をキラキラと輝かせながら驚く表情と全員が釘付けに参加してくださっている(体感)がとても新鮮であり、嬉しい光景でした。利用者さんからも「マジックを見てるようで楽しかった」「色々な実験を見て勉強になった」「帰ってから家族に教えんば」などの感想を頂き、沢山の刺激を受けて本当に楽しんで頂けた行事だと実感しました。次回は夏らしい行事が計画されていますので皆さん楽しみにしてお待ち下さい。

1日目



2日目



3日目



☆クイズの紹介☆

6月行事は目の前で実験をするため、進行役の職員は白衣を身にまとった、科学者に変装して登場し、色々な実験を目の前で披露



では、どんな問題が出題されたのか一部紹介します。さあ、皆さんも一緒に考えましょう！！ Q1. 10円玉にかけると錆が取れて色が変わる液体は…しょうゆです！ Q2. 水の入った袋にえんぴつを貫通させると…水はこぼれません！ Q3. 水とサラダ油を入れたコップに氷を1つ入れると…真ん中で止まって浮きます！（画像が見えにくくてごめんなさい。）皆さんはいくつ正解できたでしょうか〜♪

行事担当 高取ゆみ子、三重亜津沙

Q1. 問題

10円玉の色が変わるのは？



正解

みりん しょうゆ 酢
コープ オイル

Q2.

水の入った袋にえんぴつを貫通させるとどうなる？



Q3.

水とサラダ油を入れたコップに氷を入れるとどうなる？



初夏の爽やかランチ



冷やし中華



初夏の炊き合わせ



鶏唐揚げのおろし餡



ミニパイ



ミニパイ



紫陽花の和菓子



6月22日木曜日、『まつぼくり』様によるマンドリンコンサートがありました。「上を向いて歩こう」「明日があるさ」などの懐かしい曲や「マイウェイ」などの外国の曲を素敵な音色で奏でられました。次回の訪問も楽しみにしています。



6月28日水曜日、『ヒロバンド』様によるコンサートがありました。「憧れのハワイ航路」や「お嫁においで」などの歌謡曲から、「カイマナヒラ」「ダイアナ」など夏の曲をコーラスとバンドの共演で良い空間作り出していました。

高齢者自立支援センター ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を平成29年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。

七月の行事予定

◆ふる里 7月行事 『そめん流し』

7月18日(火)・19日(水)20日(木)

◆生け花教室 ～齊藤マサミ先生～ 10日(月)・27日(木)

◆書道教室 ～中村朱実 先生～ 6日(月)・24日(月)

◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 28日(金)

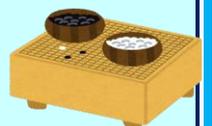
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村壽美子先生～ 25日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 ～ 鬼橋クラブの皆様他～

毎週水曜日午後(5日、12日、19日、26日予定)

◆訪問ボランティア ～ホワイトルーツ様～15日(土)



～6月の趣味活動の作品～



書道教室



押し花教室



生け花教室

7月はいよいよ水の季節です。海開きや大村市民プールのオープン。さらに子供達の大好きな夏休みも始まります。お孫さんや子供さんが帰省されるご家庭もあると思います。今年も夏を満喫しましょう。日差しも強くなり、気温も30度を超える日も増えてきます。ふる里でも夏らしい行事も計画されていますので、熱中症や夏風邪に注意され、笑顔でふる里へ来られる事をお待ちしております。私も今年は海へと遊びに行ってみようかと思っています。編集後記 田口 真一